

平成 31 年 2 月 20 日 第 2 回全体会について

90 名程のご参加があり、大盛況で全体会を終了することが出来ました。
ご参加いただきました皆様におかれましては、各部会での活動も引き続きよろしくお願い致します。

【全体会報告】

第一部 今年度の部会活動、12月のイベント報告を各部の世話人代表者よりご報告いただきました。

第二部 防災部会世話人サポートハウスとものや中山氏の司会で、西区総合防災訓練での4つの取り組みをパワーポイントにて報告しました。

訓練参加をされた、西ひまわり会富永会長、西区身体障害者福祉協会服部会長からも「当事者が参加する機会は無かった。協議会を通して参加することが出来て良かった」、「課題はあるが、今後も続ける必要がある」との感想を頂きました。

ボランティア訓練ブースでヘルプマークの紹介を行った、つくしの家岡本氏からは、地域との共同活動を協議会防災部会として出来た事がよかったとの感想を頂きました。

最後に、視覚障害（全盲）の西身体障害者福祉協会安藤会長夫妻の被災体験を電動車いすユーザーである防災部会世話人代表入谷さんのよる小学生向け講座の再現も行いました。この講座は、地域の親子にとって初めて重度障害当事者と出会う場でもあり、被災実体験を聴く体験でもありました。訓練当日は手話通訳と筆記要約も用い、講座での取り組みがよく分かるように、全体会では写真を多く用い再現しました。中山氏から活動の意義、目的が分かりやすく示され自助努力の呼びかけがありました。

